

CBDCA+VP-16併用療法

カルボプラチン AUC 5 day1
 ベプシド 100mg/m2 day1~3

適応: 小細胞肺癌

審査日: 2019年 10月 22日

承認日: 2019年 10月 22日

催吐リスク:

MEC

血管外漏出リスク:

炎症性

1サイクル期間:

21日間

Rp	時間	薬剤	投与方法	投与時間	day1	day2	day3	day4	day5	day6	day7	day8	~	day21
①	プライミング用	生理食塩水50ml	点滴静注		●	●	●							
②	9:00	イメンドカプセル125mg	内服		●									
③	10:00	ナゼアOD錠0.1mg 1錠	内服		●									
④	10:00~10:30	生理食塩水100ml+デキサート4.95mg	点滴静注	30分	●									
⑤	10:30~12:30	生理食塩水500ml+ベプシド	点滴静注	120分	●									
⑥	12:30~13:30	5%ブドウ糖液250ml+カルボプラチン(合計250ml)	点滴静注	60分	●									
⑦	9:00	イメンドカプセル80mg	内服			●	●							
⑧	10:00~10:30	生理食塩水100ml+デキサート3.3mg	点滴静注	30分		●	●							
⑨	10:30~12:30	生理食塩水500ml+ベプシド	点滴静注	120分		●	●							
⑩	フラッシュ用	生理食塩水50ml	点滴静注		●	●	●							
⑪	9:00	デカドロン錠4mg 1錠	内服					●						

プレメディケーション	特になし
ポストメディケーション	特になし
投与・調整時に注意する点	VP-16は本剤100mgあたり250ml以上の生理食塩水に溶解し、できるだけ速やかに使用(濃度0.4mg/ml以下になるように溶解)。pH3.3~4.5と酸性であり、血管刺激性が強い。急速投与により一過性の血圧低下や不整脈が報告されているため投与時間を守る。非ポリカーボネイト製、非ポリ塩化ビニル製の器材を使用。セルロース系のフィルターの使用を避けること。

【根拠となる論文】

J Clin Oncol. 1999 Nov;17(11):3540-5. Okamoto H et al; Phase II study of area under the plasma-concentration-versus-time curve-based carboplatin plus standard-dose intravenous etoposide in elderly patients with small-cell lung cancer.